

医療法人社団優恵会特定認定再生医療等委員会 議事録

1. 開催日時・場所

日時：2024年6月21日（金） 19:00～19:10

場所：東京都品川区西五反田 4-31-17 MYビル 4F 医療法人社団優恵会及びWeb

2. 出席者

氏名	特定再生医療認定委員会の場合	第三種再生医療等提供計画のみに係る審査等業務を行う場合	男女	出欠席
井上 肇	②再生医療等	a-1. 医学・医療 1	男	○
寺村 岳士	②再生医療等	a-1. 医学・医療 1	男	×
村上 富美子	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	女	○
廣瀬 嘉恵	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	女	○
市橋 正光	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	男	×
矢澤 華子	①分子生物学等	a-2. 医学・医療 2	女	×
藤田 千春	④細胞培養加工	c. 一般	女	○
土橋 泉	④細胞培養加工	c. 一般	女	○
井花 久守	⑤法律	b. 法律・生命倫理	男	○
相羽 利昭	⑥生命倫理	b. 法律・生命倫理	男	○
井上 永介	⑦生物統計等	c. 一般	男	○
山崎 美千子	⑧一般	c. 一般	女	○

※ 再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則(平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号)改正後第六十三条の規定する開催要件を充足している

医療法人Nクリニック 本町Nクリニック 寺村氏

3. 技術専門員

4. 再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称・管理者

医療法人Nクリニック 本町Nクリニック

三岡 智規

5. 再生医療等の名称

多血小板血漿を用いた腱板、筋、腱および周辺組織の治療

変形性関節症に対する多血小板血漿を用いた再生医療

脂肪幹細胞を用いた変形性関節症に対する再生医療

6. 書類の受領日

2024年5月17日

7. 審議内容

井上肇：医療法人Nクリニック本町Nクリニックより医師の追加に関わる変更申請です。寺村先生、ご説明をお願い致します。

寺村：3種に該当する、PRPを用いた腱板、筋、腱および周辺組織の治療、2種に該当する、変形性関節症に対するPRPを用いた再生医療、そして脂肪幹細胞を用いた変形性関節症に対する再生医療、この3つの提供計画において、大和田先生および妻木先生をご追加いただく変更申請です。大和田先生は、元大阪大学整形外科の臨床教授として、関西労災病院の脊椎外科部長をご歴任されております。整形外科の世界ではかなりご高名な先生ですが、再生医療の経験はございませんので、最初の数例は、Nクリニック本町の中里先生、近大整形外科元教授の赤木先生と一緒に実施いただく予定です。妻木先生ですが、京都大学iPS研究所の教授にご就任になりまして、その後、阪大大学院の教授をお勤めです。整形外科として臨床の研究も豊富であります。元々阪大整形外科に所属されておりまして、大阪警察病院では医長までお勤めになっております。再生医療の世界ではかなりご高名であり、ご経験も十分ということですが、方法等変わりますので、最初の数例は中里先生、赤木先生と一緒にご実施いただくことになっております。

井上肇：履歴書ですが、大和田先生の専門医の取得の有無と専門医番号がこちらで確認できませんので、ここの部分のご記載をいただければと思います。

寺村：承知しました。

井上肇：お二方とも長く整形一本でこられている先生方ですので、特段の問題はないと思いますが、妻木先生は平成23年に京大のiPS研究所に移られて、令和3年に阪大大学院医学系研究科の生命機能研究科の教授になられております。この十数年の間は臨床から外れていらっしゃるでしょうか。

寺村：外勤という形でお勤めされているとは思いますが、確認いたします。

井上肇：技術専門員の別府名誉教授のお考えですと、10年以上臨床から離れると結構大変だということですので、そこは何か意見があった時に否定できるようにされておいた方が良くと思います。どちらの先生も一貫して整形外科をお務めになられており、iPSを使った再生医療と現実的な再生医療との技術的な違いというのは、相当ギャップがあるかと思いますが、行う医療技術としては一緒でございます。先ほど別府先生の言葉をお借りして代弁させていただいたブランクの期間がないのであれば、問題ないと判断いたします。他にご意見がございませんようでしたら、医師2名追加に関わる変更申請に関しまして適正と判断いたします。

8. 結論

承認 9名

否認 0名

当委員会は、再生医療等提供計画が、再生医療等の安全性の確保等に関する法律及び施行規則に準拠した再生医療を提供するものと判断する。以上に鑑み、今回審査した変更申請について「承認」と判定する。